

令和7年度「いわて新農業人チャレンジファーム」第15回研修を開催しました！

第15回研修は、令和7年9月12日（金）、13日（土）に、雫石町南畑のコテージむらにおいて開催しました。

今回は、病害虫・雑草総合管理についての講義と、実習野菜の収穫や管理作業を実習で行いました。

講義では、元岩手県病害虫防除所長の阿部武美氏を講師にお招きし、病害虫と病虫害の基礎知識や総合的病害虫雑草防除、農薬の適正使用方法についてお話いただきました。

受講生からは、「病徴を見極め、適正な農薬使用が必要だという事が理解できた」、「病害虫・雑草の種類が多く、予防と早期対策の必要性を感じた」などの感想がありました。

受講生にとっては難しい部分もあったかもしれませんが、野菜を栽培するうえでは非常に重要な内容ですので、しっかりと復習して理解

していきましょう。

実習では、初めにパイプハウスで栽培するトマトの収穫と管理作業を行いました。今回はわき芽かきや下葉かき、芯止めを実施しました。指導員から摘芯をする理由やタイミングを説明したあと、受講生は生長点を確認しながら作業して이었습니다。

次に、露地ほ場において、ピーマン、ナス、にんじんなどを収穫しました。

南畑コテージむらでの研修も、残り1か月あまりとなりました。今年度の研修の振り返りを始めるとともに、来年度の自身の栽培計画について考えていきましょう。

次回の研修は、令和7年9月26日（金）及び27日（土）に、雫石町南畑コテージむらにおいて、トラクタや小型管理機の安全操作を学ぶ、農作業安全②について研修予定です。



講義「病害虫・雑草総合管理について」の様子
講師：阿部 武美 氏（右下）



トマトの管理作業を行う受講生



ピーマン、ナスを収穫する受講生



収穫したにんじんの葉を根元から切り落とす受講生